

平成28年10月6日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

## 米取引関係者の判断に関する調査結果 (平成28年9月分)

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）は、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に「米取引関係者の判断に関する調査」を毎月実施しています。

平成28年9月分の調査概要については次のとおりです。

### 【調査概要】

米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をD I※として算出したものです（詳細は6ページ参照）。

### 平成28年9月分の主な調査結果

主食用米の需給動向については、前月と比べて現状判断は「やや増加」、見通し判断は「増加」となりました。

米価水準については、前月と比べて現状判断は「大幅に増加」、見通し判断は「やや減少」となりました。

#### ■主食用米の需給動向

- ア. 現状判断 60 (前月からの増減 +2)
- イ. 見通し判断 58 (前月からの増減 +5)

#### ■主食用米の米価水準

- ア. 現状判断 58 (前月からの増減 +8)
- イ. 見通し判断 66 (前月からの増減 -3)

※D I (Diffusion Index)

アンケート回答者の判断や方向性を指数化したものです。

## 米取引関係者の判断(平成28年9月)

### 1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

#### ①主食用米の需給動向

##### (ア)現状判断DI

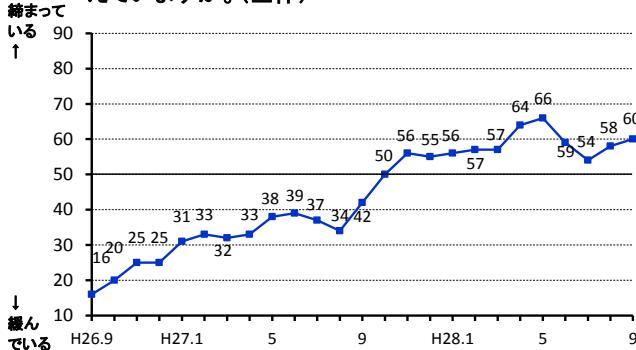
前月からの増減 +2 (今月の数値 60)

##### (イ)見通し判断DI (向こう3ヶ月)

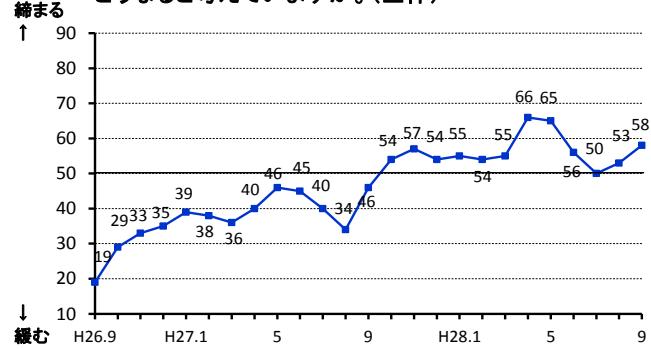
前月からの増減 +5 (今月の数値 58)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

##### ①-ア 国内の主食用米の“現在の需給動向”について、どう考 えていますか。(全体)



##### ①-イ 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の需給動向”について、 どうなると考えていますか。(全体)



#### ②主食用米の米価水準

##### (ア)現状判断DI

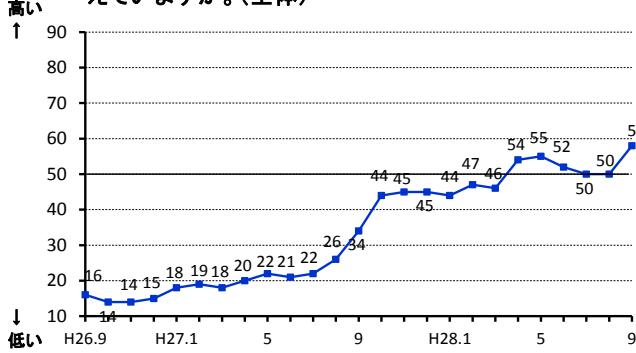
前月からの増減 +8 (今月の数値 58)

##### (イ)見通し判断DI (向こう3ヶ月)

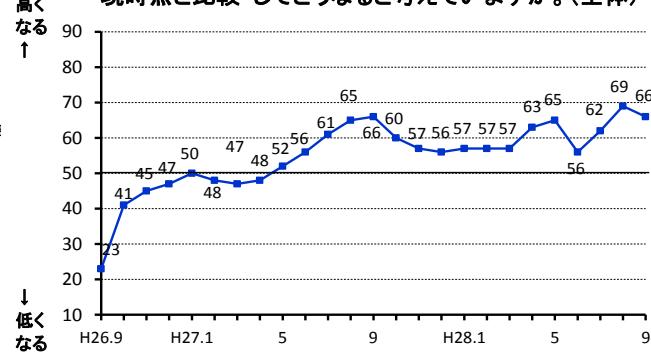
前月からの増減 -3 (今月の数値 66)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。

##### ②-ア 国内の主食用米の“現在の米価水準”について、どう考 えていますか。(全体)



##### ②-イ 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、 “現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



#### ③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他	
H26.9	8%	34%	2%	34%	8%	10%	H27.9	15%	13%	13%	40%	6%	4%	3%
H26.10	8%	28%	3%	37%	6%	11%	H27.10	17%	16%	5%	45%	9%	6%	4%
H26.11	9%	31%	8%	34%	14%	3%	H27.11	13%	15%	8%	46%	7%	9%	2%
H26.12	3%	29%	4%	38%	12%	10%	H27.12	7%	12%	8%	50%	12%	6%	3%
H27.1	3%	25%	6%	42%	18%	7%	H28.1	4%	18%	7%	52%	14%	4%	2%
H27.2	2%	34%	6%	43%	18%	9%	H28.2	4%	19%	4%	54%	13%	5%	1%
H27.3	2%	28%	3%	40%	17%	7%	H28.3	3%	18%	7%	47%	17%	4%	2%
H27.4	1%	25%	4%	40%	19%	6%	H28.4	3%	21%	13%	57%	10%	6%	4%
H27.5	2%	25%	8%	36%	15%	8%	H28.5	3%	24%	15%	61%	11%	6%	2%
H27.6	4%	26%	8%	38%	17%	7%	H28.6	4%	20%	10%	54%	11%	5%	2%
H27.7	9%	22%	11%	40%	14%	3%	H28.7	3%	22%	14%	47%	7%	5%	2%
H27.8	8%	19%	17%	40%	6%	4%	H28.8	9%	18%	12%	50%	7%	3%	1%
							H28.9	10%	13%	12%	54%	5%	3%	2%

## 2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

### ①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、  
反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。 ]

#### (ア) 今月の販売数量に関する現状判断DI

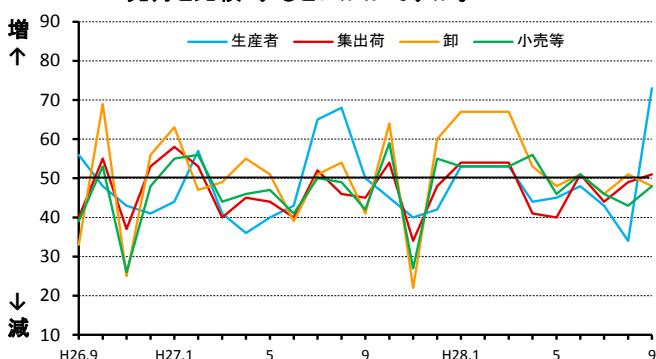
##### a. 先月との比較

生産者	前月からの増減	+39 (今月の数値 73)
集出荷	前月からの増減	+2 (今月の数値 51)
卸	前月からの増減	-3 (今月の数値 48)
小売等	前月からの増減	+5 (今月の数値 48)

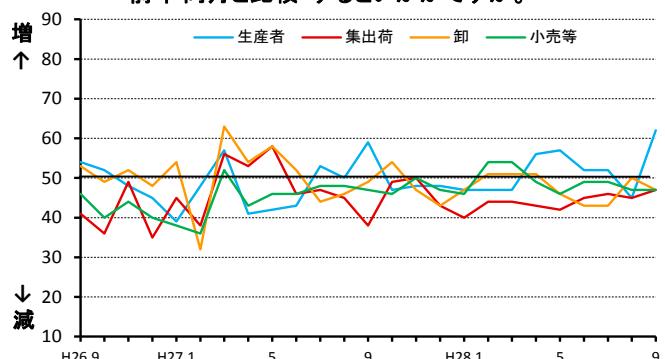
##### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	+17 (今月の数値 62)
集出荷	前月からの増減	+2 (今月の数値 47)
卸	前月からの増減	-3 (今月の数値 47)
小売等	前月からの増減	±0 (今月の数値 47)

①-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の“販売数量”について、“前年 同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の販売数量に関する見通しDI

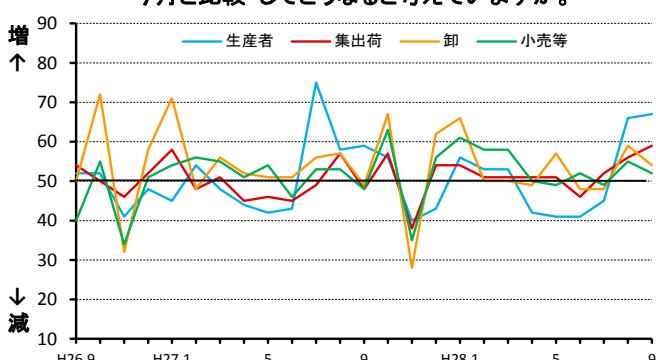
##### a. 今月との比較

生産者	前月からの増減	+1 (今月の数値 67)
集出荷	前月からの増減	+3 (今月の数値 59)
卸	前月からの増減	-5 (今月の数値 54)
小売等	前月からの増減	-3 (今月の数値 52)

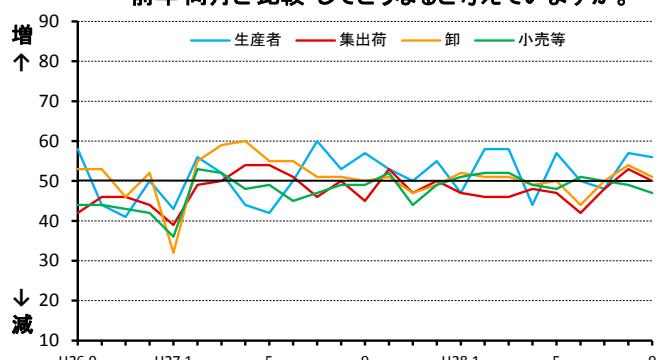
##### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	-1 (今月の数値 56)
集出荷	前月からの増減	-3 (今月の数値 50)
卸	前月からの増減	-3 (今月の数値 51)
小売等	前月からの増減	-2 (今月の数値 47)

①-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の“販売数量”について、“前年 同月と比較”してどうなると考えていますか。



## ②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、  
反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。 ]

### (ア) 今月の価格に関する現状判断DI

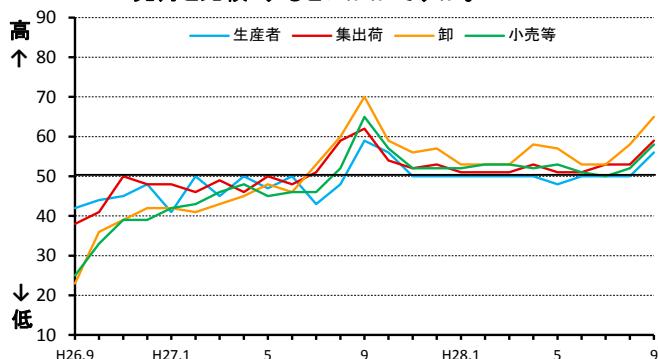
#### a. 先月との比較

生産者	前月からの増減	+6	(今月の数値 56)
集出荷	前月からの増減	+6	(今月の数値 59)
卸	前月からの増減	+7	(今月の数値 65)
小売等	前月からの増減	+6	(今月の数値 58)

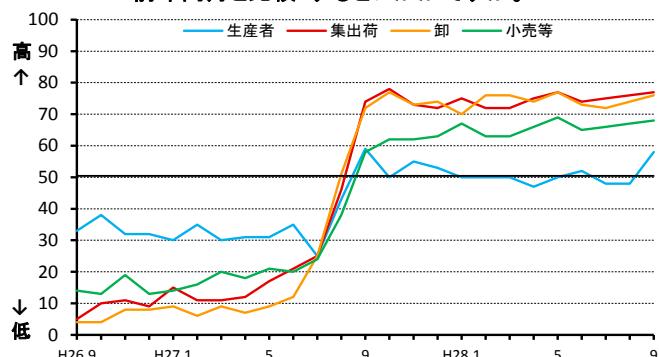
#### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	+10	(今月の数値 58)
集出荷	前月からの増減	+1	(今月の数値 77)
卸	前月からの増減	+2	(今月の数値 76)
小売等	前月からの増減	+1	(今月の数値 68)

②-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の“価格”について、“先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



### (イ) 来月の価格に関する見通しDI

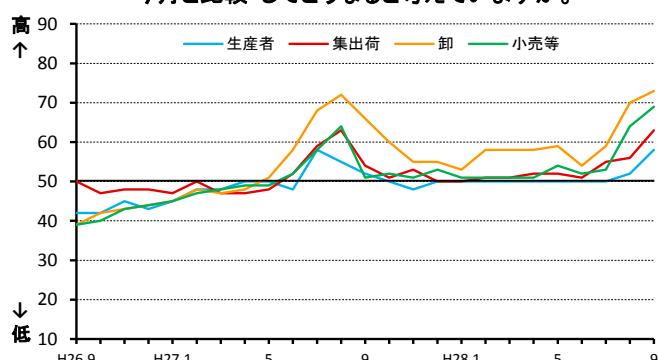
#### a. 今月との比較

生産者	前月からの増減	+6	(今月の数値 58)
集出荷	前月からの増減	+7	(今月の数値 63)
卸	前月からの増減	+3	(今月の数値 73)
小売等	前月からの増減	+5	(今月の数値 69)

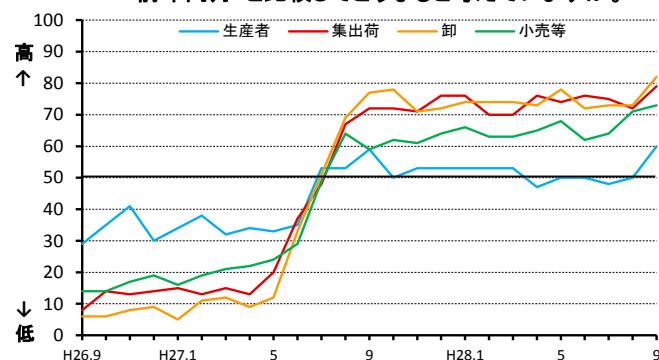
#### b. 前年同月との比較

生産者	前月からの増減	+10	(今月の数値 60)
集出荷	前月からの増減	+7	(今月の数値 79)
卸	前月からの増減	+9	(今月の数値 82)
小売等	前月からの増減	+2	(今月の数値 73)

②-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の“価格”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



### ③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、  
反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなつた傾向を示します。

#### (ア) 今月の在庫量に関する現状判断DI

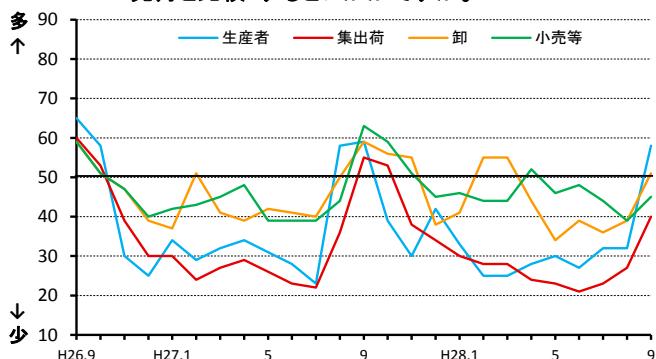
##### a. 先月との比較

生産者	：前月からの増減	+26 (今月の数値 58)
集出荷	：前月からの増減	+13 (今月の数値 40)
卸	：前月からの増減	+12 (今月の数値 51)
小売等	：前月からの増減	+6 (今月の数値 45)

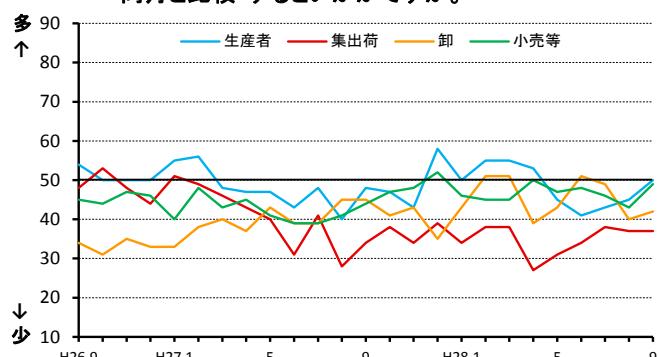
##### b. 前年同月との比較

生産者	：前月からの増減	+5 (今月の数値 50)
集出荷	：前月からの増減	±0 (今月の数値 37)
卸	：前月からの増減	+2 (今月の数値 42)
小売等	：前月からの増減	+6 (今月の数値 49)

③-ア-a 貴社の“今月”的主食用米の”在庫量”について、  
“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”的主食用米の”在庫量”は、“前年  
同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の在庫量に関する見通しDI

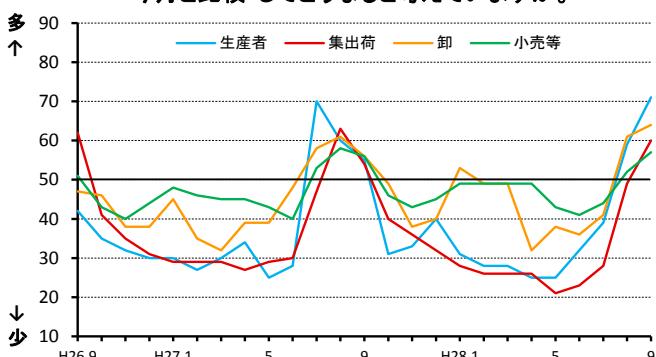
##### a. 今月との比較

生産者	：前月からの増減	+12 (今月の数値 71)
集出荷	：前月からの増減	+11 (今月の数値 60)
卸	：前月からの増減	+3 (今月の数値 64)
小売等	：前月からの増減	+5 (今月の数値 57)

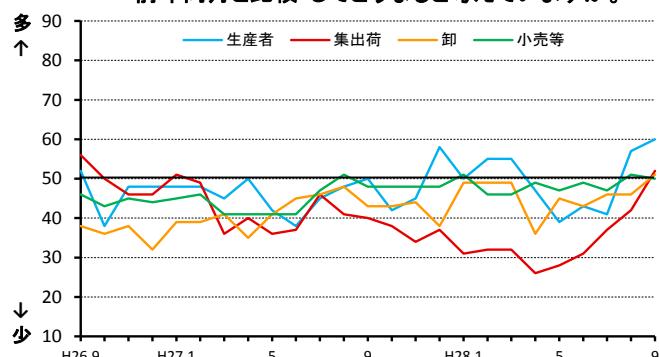
##### b. 前年同月との比較

生産者	：前月からの増減	+3 (今月の数値 60)
集出荷	：前月からの増減	+10 (今月の数値 52)
卸	：前月からの増減	+5 (今月の数値 51)
小売等	：前月からの増減	-1 (今月の数値 50)

③-イ-a 貴社の“来月”的主食用米の”在庫量”について、  
“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”的主食用米の”在庫量”について、  
“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



### 《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の165客体
- 有効回答数：138客体

生産者 ..... 13  
集出荷業者／団体 ..... 25  
卸売業者(主に主食用米) ..... 27  
小売業者／中食・外食業者 ..... 55  
その他 ..... 18

〔※「その他」は以下の業者です。  
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者  
・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者〕

- 結果公表：翌月上旬(公表日時は半期ごとにホームページに掲載)

### 《利用上の注意》

- 本アンケート調査は、当面の間試行的に実施するものであり、今後必要に応じて変更することもあり得ます。
- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

### 《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乘じてDIを算出します。  
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

#### 【DIの算出例】

(問) 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)			48.4		

本件に関する問い合わせ先

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町15-15

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

情報部 TEL03-4334-2161

担当：藤原 小野塚